

# くりはら時間

2

## 活動レポート

### 会報の名称は「くりはら時間」に！

#### 役員会を開催

設立総会后、農繁期に突入し、なかなか集まることができませんでしたが、6月22日(火)に第1回目の役員会を行いました。

会員の入会状況やこれまでの研修などの事業報告、今後の取り組みについて協議しました。

協議の中で、会報第1号で募集していた会報の名称を決

めました。応募のあった案と役員会で出された案の中から、「くりはら時間」に決定！

栗原市民の「まで(ていねい)な営みから流れる時間は、農村地域の生活や暮らし方、文化や風習の表れであり、それが「くりはら時間」。

会報では、そんな「くりはら時間」を表現していきたいと思えます。

\*\*\*\*\*

### 配布物のお知らせ

\*\*\*\*\*

#### ① 設立総会記録集

3月21日(日)に開催した設立総会の記録をまとめました。

#### ② 『かんとりいろード』

設立総会で記念講演をした石田馨さんが発行するグリーン・ツーリズムの情報紙です。

#### 団体会員の皆さまへ

団体内の会員にも配布をお願いします。部数が足りない場合は、ご連絡ください。

## 事務局に特定非営利活動法人 Azuma-re が仲間入り♪



左から) 曾根 郁恵 (そね いくえ) さん、  
千葉 和義 (ちば かずよし) さん、  
千葉 有加 (ちば ゆか) さん

7月1日(木)から来年3月31日まで、特定非営利活動法人Azuma-re(代表理事 柴田 靖之)が事務局として活動します。

Azuma-reは、「緊急雇用創出事業」で栗原市から「ツーリズム活動支援事業」を受託し、市民を雇用してツーリズム実践者の活動を支援する業務を行います。

その一環として、ネットワークの運営と会員の皆さんの活動をサポートします。

担当のフレッシュな3人をどうぞよろしく!! お気軽にご連絡ください。

●特定非営利活動法人 Azuma-re  
Tel 090-5597-2732

### 交流事業のお知らせ

## 大学生を受け入れてみませんか

### 地域づくりインターン事業の受入者を募集



大学生を泊めて、お盆やお彼岸を大学生と一緒に過ごしてみたい方を募集します。

「若者の地方体験交流(地域づくりインターン事業)」は、都会の若者に地方での暮らしを体験してもらう事業です。

栗原市の主催(担当:くりはら研究所)で行われます。ネットワークでは、その受入を担当することになりました。

大学の夏休期間に、3泊4日で、8月と9月の2回実施します。

#### ●日程

【第1期】

8月13日(金)～16日(月)

【第2期】

9月20日(月) 敬老の日  
～23日(木) 秋分の日

#### ●受入人数 各回4人

※宿泊、体験の謝礼をお支払いします

#### ●内容

【第1期】お盆の行事、農作業など

【第2期】彼岸の行事、農作業など

すでに、関東圏の大学生から数件の問い合わせが寄せられています。泊めてみたい! 大学生に会いたいという方は、7月15日(木)までご連絡をください。

#### ●連絡先

くりはら研究所 大場、高橋  
電話 22-1151

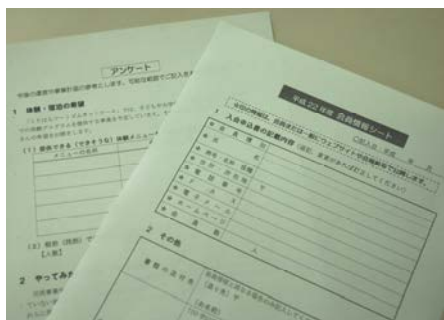
### 「会員情報シート」と「アンケート」にご協力を

ネットワークでは、ホームページの開設や交流や研修事業の実施を予定しています。

今回は、そのために一般の方々へのPRや会員同士がお互いの情報を共有できるように、「会員情報シート」で会員の皆さんの情報を集めます。

また、事業の企画の参考とするために、「アンケート」を行います。

この会報と一緒に、記入用紙をお配りしますので、記入をお願いします。



[提出期限] 7月15日(木)まで

#### [提出方法]

事務局スタッフに連絡いただければ、用紙をいただきに伺います。その他、事務局に持参、電子メール、FAXなどでも結構です。

- ・電話 090-5597-2732 (Azuma-Re)
- ・FAX 23-5370
- ・電子メール kurihara.tn@gmail.com